取扱説明書

歩行訓練用階段
（2段+踊場）

SP-220

✱このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
✱正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
✱「取扱説明書」は
・1部を現場用として、常に参照できる状態を保ってください。
・1部を保存用として、大切に保管してください。

SAKAImed

03-029④L2

もくじ

✲安全上のご注意…… 3
✲各部の名称および組み合わせ外観図…… 5
✲ご使用になる前に…… 8
✲操作方法…… 9
SP-220 の移動と設置…… 9
他の階段(SP-210 または SP-215)との連結…… 9
バスステップ（オプション）の取り付け…… 11
手すりの高さ調節…… 12
踊場手すりの操作…… 13
✲お手入れの仕方…… 15
✲機器の保守・点検について…… 15
✲保証とアフターサービス…… 16
✲仕 様…… 17

用途

本製品は、階段の昇降運動を目的とした運動療法機器です。

特長

- 手すりの高さは、60～90ｃｍの間で無段階に調節できます。スケールが付いているので、手すりの高さが一目でわかります。
- 踊場の手すりは回転式で、簡単にストレート型やコーナー型の組み換えができます。
- 階段部は「鼻の出」を 0～15mmの間で設定できます。（組立時に設定）
- どこでも運動や収納ができる便利な移動式です。
- 踊場の下は、小物が置ける収納スペースになっています。
- 当社の製品「歩行訓練用階段(5段)SP-210」または「歩行訓練用階段(3 段)SP-215」と組み合わせると、ストレート型やコーナー型の階段になります。
- オプションのバスステップ(SP-240)と組み合わせて、バスステップの昇降運動ができます。

※安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、各注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

注意事項を次のように区分しています。

⚠危険 ・・・ 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負うことに至るもの

⚠警告 ・・・ 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの

⚠注意 ・・・ 取り扱いを誤ると、
傷害または物的損害の発生が想定されるもの

絵表示の意味

禁　止：してはいけない「禁止」内容のものです。

強　制：必ず実行していただく「指示」内容のものです。

使用上の注意

⚠ 警告

他の階段との連結は、確実に
不十分な場合、けがをする恐れがあります。

手すりの調節・固定は、確実に
不十分な場合、けがをする恐れがあります。

⚠ 注意

機器の改造をしない
故障やけがの原因となります。

医師や指導者の指示に従って使用
使用を誤るとけがをする恐れがあります。

移動のとき以外、キャスターを接地させない
キャスターが接地していると、傾いたり動いてしまい、事故の原因となります。

全てのアジャスターが床に着き、安定していることを確認
安定していないと階段が傾いて、けがをしたり、破損する恐れがあります。

ロックナットがしまっていることを確認
しっかりしまっていないと、アジャスターが縮んで傾く恐れがあります。

手すりを支えて、ノブをゆるめる
支えないでゆるめると、手すりが一番下まで落ちて、けがをする恐れがあります。

手すり高さは、スケール目盛り 90 まで
目盛り 90 以上持ち上げると支柱が抜けて、けがをする恐れがあります。

踊場を移動するときは、バスステップを外す
バスステップにはキャスターがないので、踊場と連結したまま移動すると、けがや破損の恐れがあります。

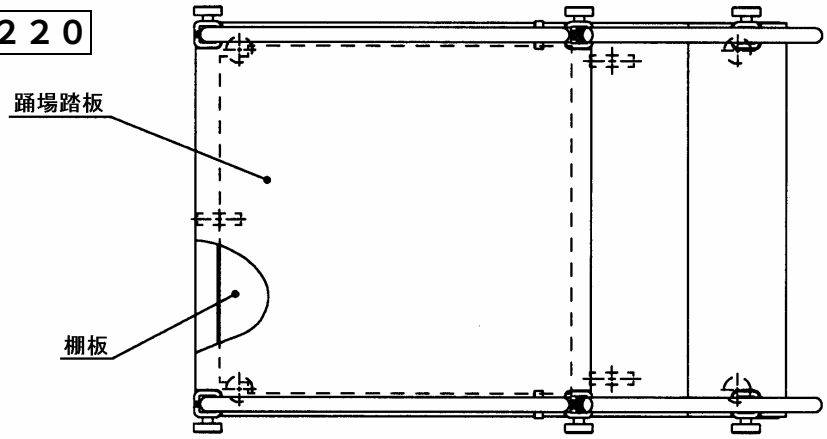
支柱の目盛りを同じ高さにする
踊場手すりのついている支柱と、手すり固定部の支柱の高さが違うと、手すりを固定できません。固定しないで使用すると、けがや破損の恐れがあります。

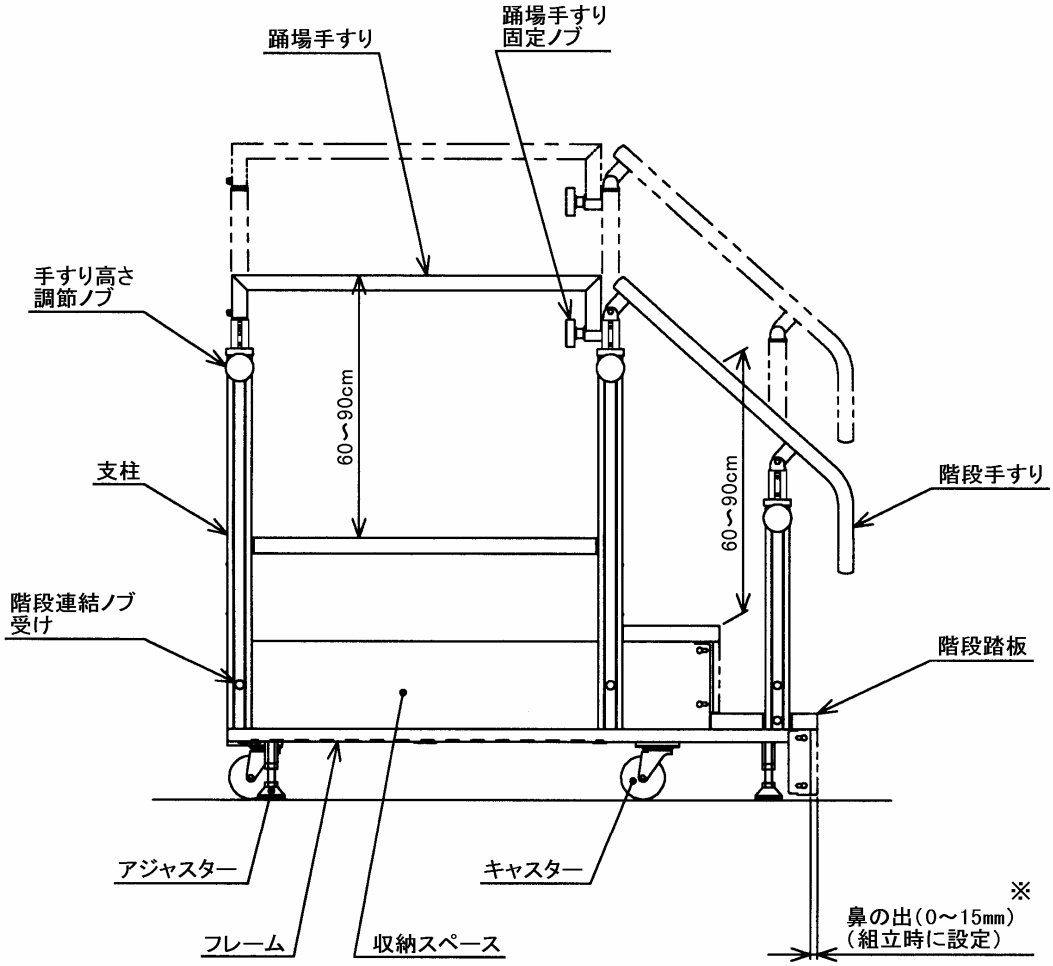
バスステップのアジャスターは伸ばし過ぎない
アジャスターを床面からフレーム下面まで 110 ㎜以上伸ばすと、本体から抜けて倒れる恐れがあります。

バスステップのアジャスターは床に着かないように、持ち上げて移動する
持ち上げないで引きずると、床が損傷する恐れがあります。

※各部の名称および組み合わせ外観図

ＳＰ－２２０





※　組立後の「鼻の出」の変更は組み換えが必要になりますので、組立時に設定してください。

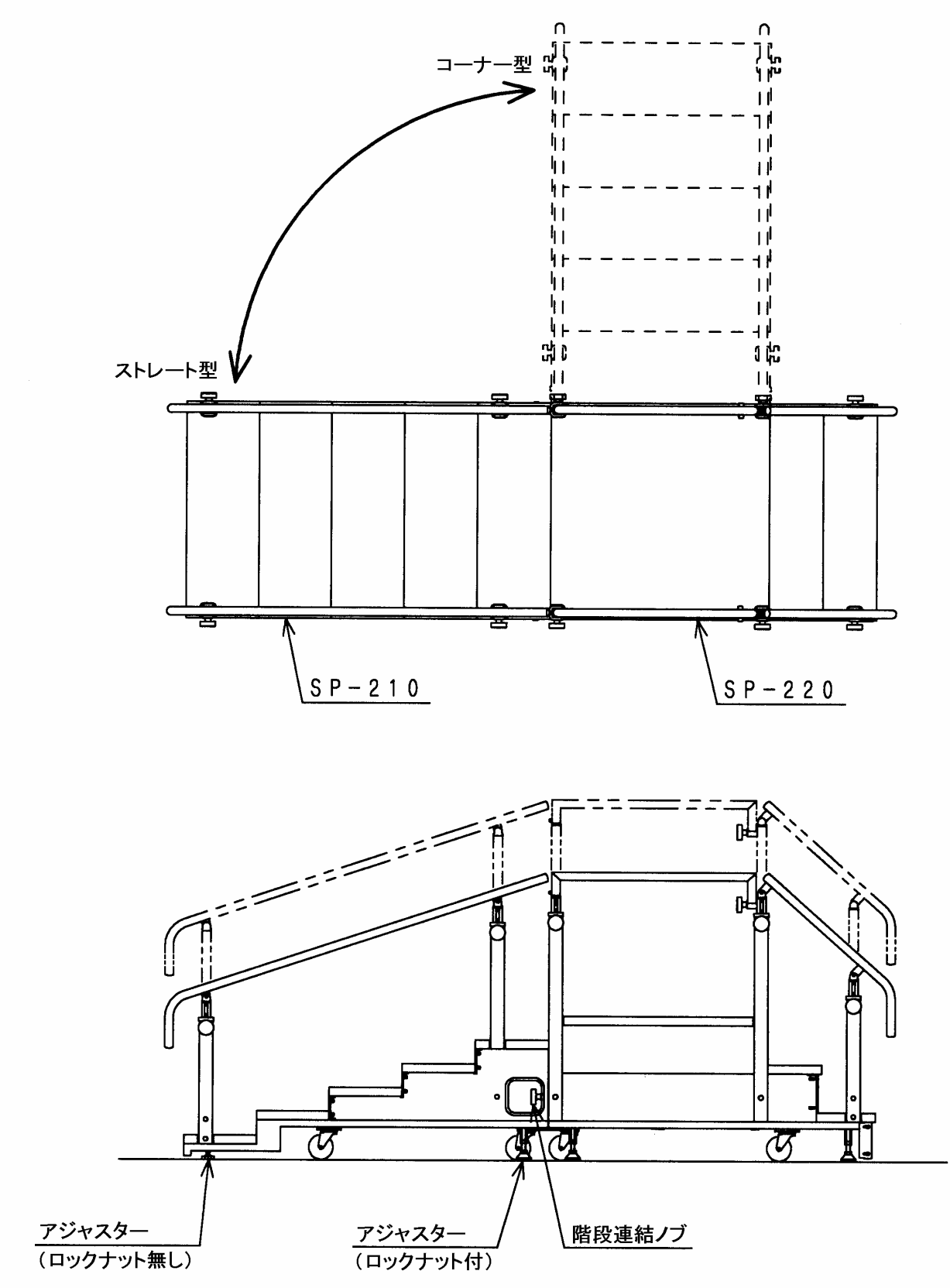
◆ 構成　歩行訓練用階段（2 段＋踊場）　SP-220　1 式

・踊場付階段……1

・手すり……階段・踊場に各 1 対

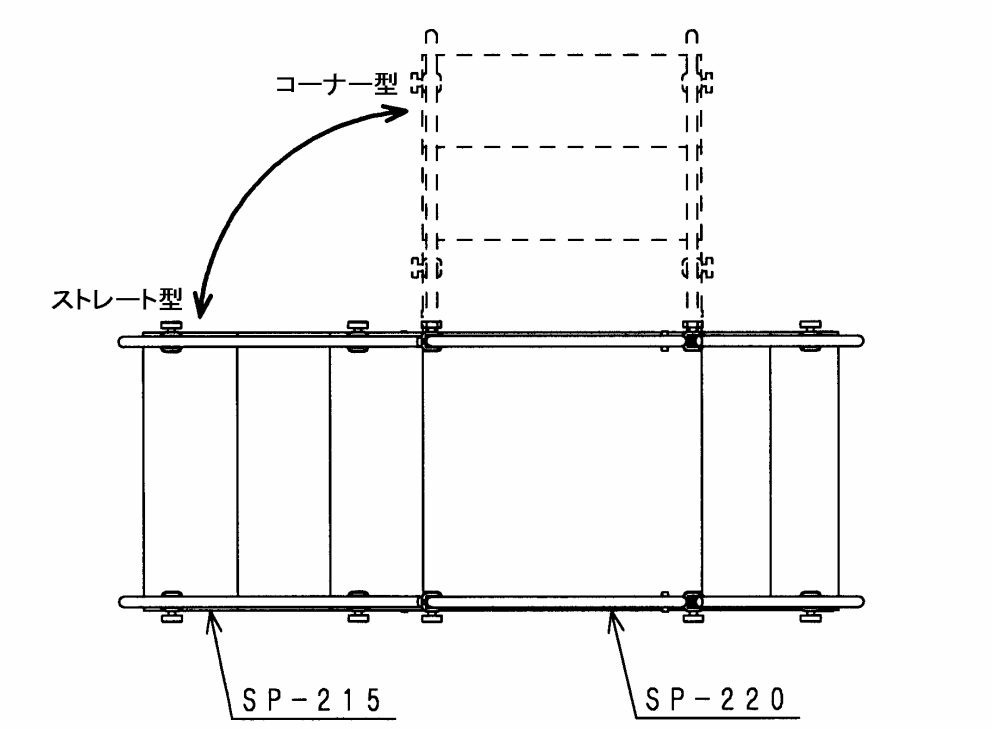
セット例１

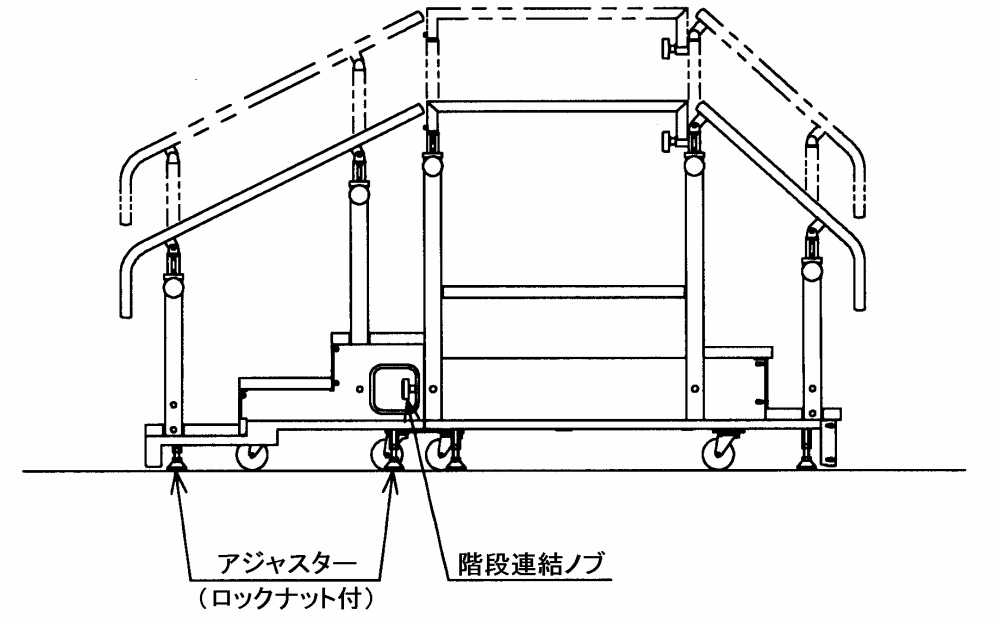
ＳＰ－１００（ SP-210 と SP-220 のセット）



セット例２

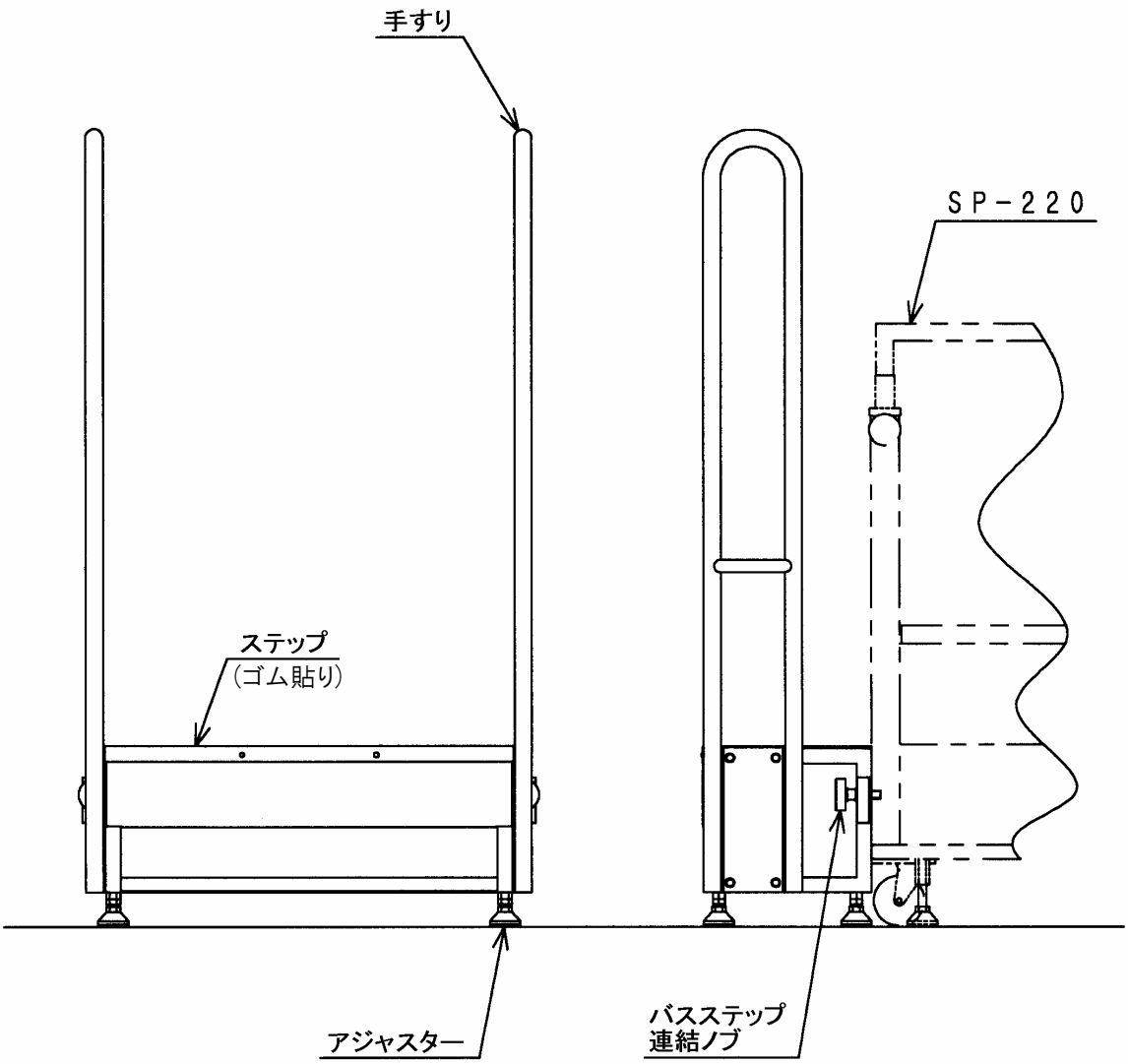
ＳＰ－１５０（ SP-215 と SP-220 のセット）





オプション

ＳＰ－２４０　：バスステップ



※ご使用になる前に

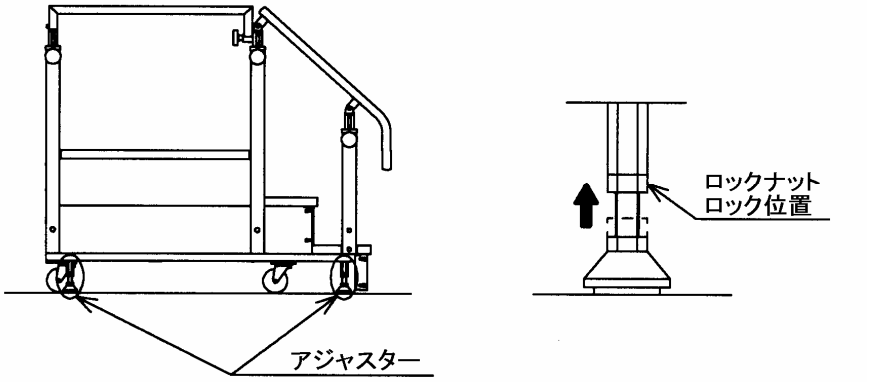
ご使用前に本製品について P.15 の**始業点検項目**にもとづき、始業点検を実施してください。またこれ以外でも部品が破損しているなど、日頃お使いになられていたときとは違う異常を感じましたら、本製品を使用せずに、最寄りの営業所にご連絡ください。

破損、異常を感じたままのご使用は、危険ですから絶対におやめください。

※操作方法

SP-220 の移動と設置

1 階段に人が乗っていない状態で、ロックナットをゆるめます。
2 4 か所のアジャスターを 10㎜ ぐらい縮めると、3 か所のキャスターが接地します。
3 設置したい場所に移動します。
4 キャスターが床から 2㎜ ぐらい浮くように、アジャスターを伸ばします。
5 すべてのアジャスターが床に着いて、安定するように調節します。
6 アジャスターに付いているロックナットをしっかりしめます。

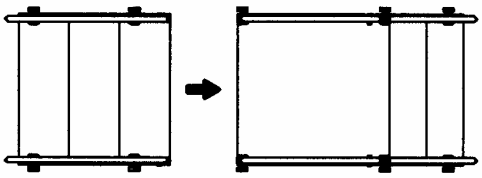


注意 ・全てのアジャスターが床に着き、安定していることを確認
・ロックナットがしまっていることを確認

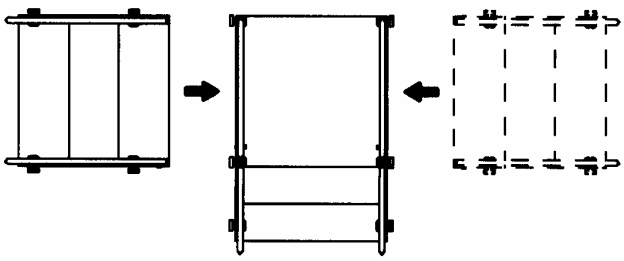
他の階段(SP-210 または SP-215)との連結

1 SP-220 を設置します。
2 組み合わせる階段(SP-210 または SP-215)に人が乗っていない状態で、ロックナットをゆるめます。
3 設置したい場所に移動します。
4 キャスターが床から 2㎜ ぐらい浮くように、アジャスターを伸ばします。

〈ストレート型〉



〈コーナー型〉

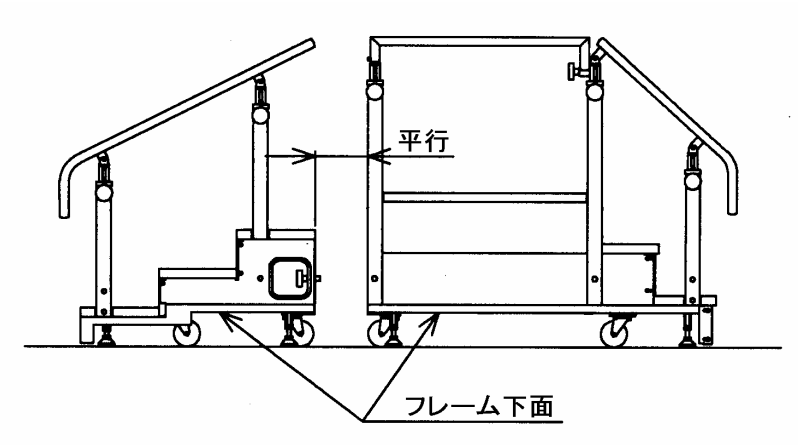


5 すべてのアジャスターが床に着いて、安定するように調節します。

6 アジャスターに付いているロックナットをしっかりしめます。

・踊場と階段のフレーム下面を同じ高さに

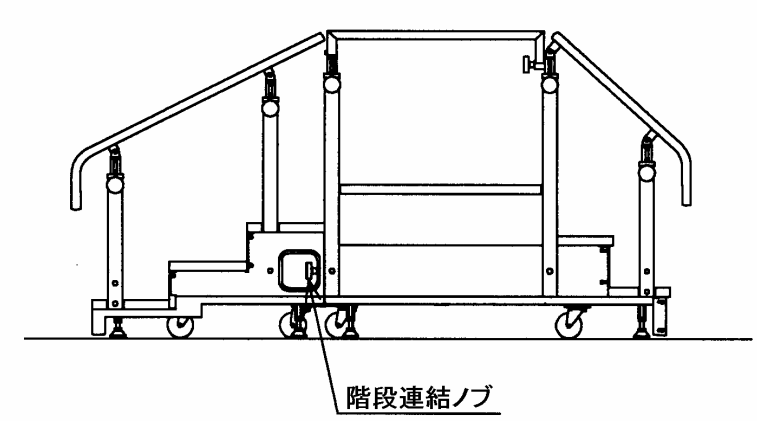
・踊場の支柱と階段の合わせ面を平行に



7 すべてのアジャスターが床に着いて、安定するように調節します。

8 アジャスターに付いているロックナットをしっかりしめます。

9 階段の両側面にある連結ノブを軽くしめて、踊場に固定します。ノブ受けの位置と合うことを確認してから、連結ノブを最後までしっかりとしめます。



ご注意

階段を踊場から離すときは、連結ノブが踊場のノブ受けから完全に外れるまでゆるめてください。

⚠警告　他の階段との連結は、確実に

⚠注意　・全てのアジャスターが床に着き、安定していることを確認
・ロックナットがしまっていることを確認

バスステップ（オプション）の取り付け

バスステップも階段と同じで、踊場の階段の無い三方向どの面にも取り付けできます。ステップの高さは、床から 360～400mmの範囲で調節できます。

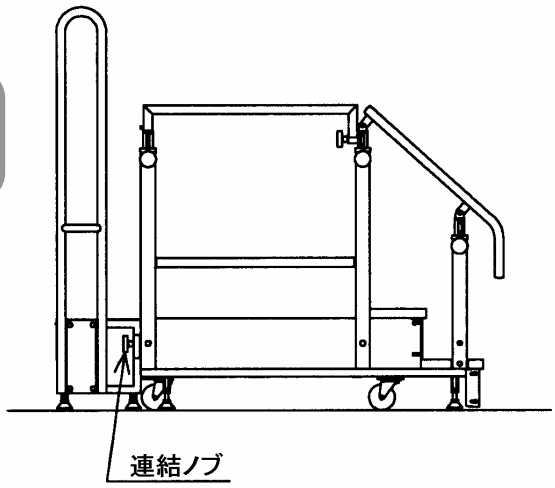
1 ロックナットをゆるめ、アジャスターでステップの高さを調節します。がたつきの無いように 4 か所のアジャスターを同じ長さにして、必ずロックナットをしめます。

注意　アジャスターを伸ばし過ぎない

2 踊場の取り付ける面に移動します。

注意　アジャスターが床に着かないように、持ち上げて移動する

3 バスステップの両側面にある連結ノブを軽くしめて、踊場に固定します。ノブ受けの位置と合うことを確認してから、連結ノブをしっかりとしめます。



警告　他の階段との連結は、確実に

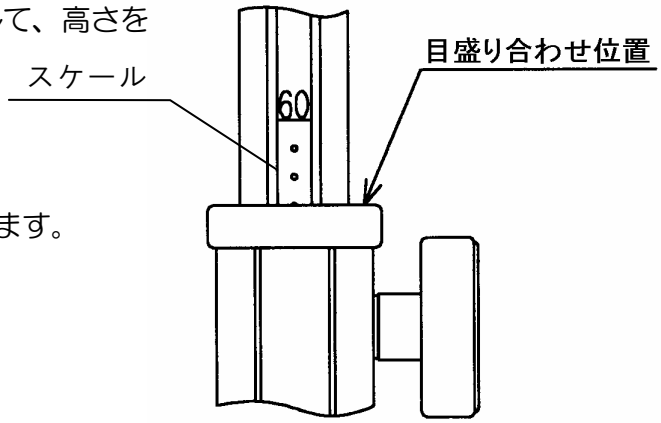
注意
- **移乗前にアジャスターを確認**
- **アームレストに体重をかけない**
- **移乗などで座る時は、腰部マットに**
- **移乗時にはフットペダルとの接触に注意（足踏み油圧式）**

手すりの高さ調節

1 手すりを片方の手で支えながら、手すり高さ調節ノブをゆるめます。

注意　手すりを支えて、ノブをゆるめる

2 手すりを任意の高さに動かします。階段と踊場の支柱にあるスケールを同じ目盛りにして、高さを合わせます。



（例）図の位置は 63cm を示しています。

注意　手すり高さは、スケール目盛り 90 まで

ご注意

階段と踊場の手すりがつながり、高さ調節がやりにくいときは、手すりを一度離してから調節してください。（踊場手すりの操作 参照）

3 ノブをしっかりしめて、手すりを固定します。

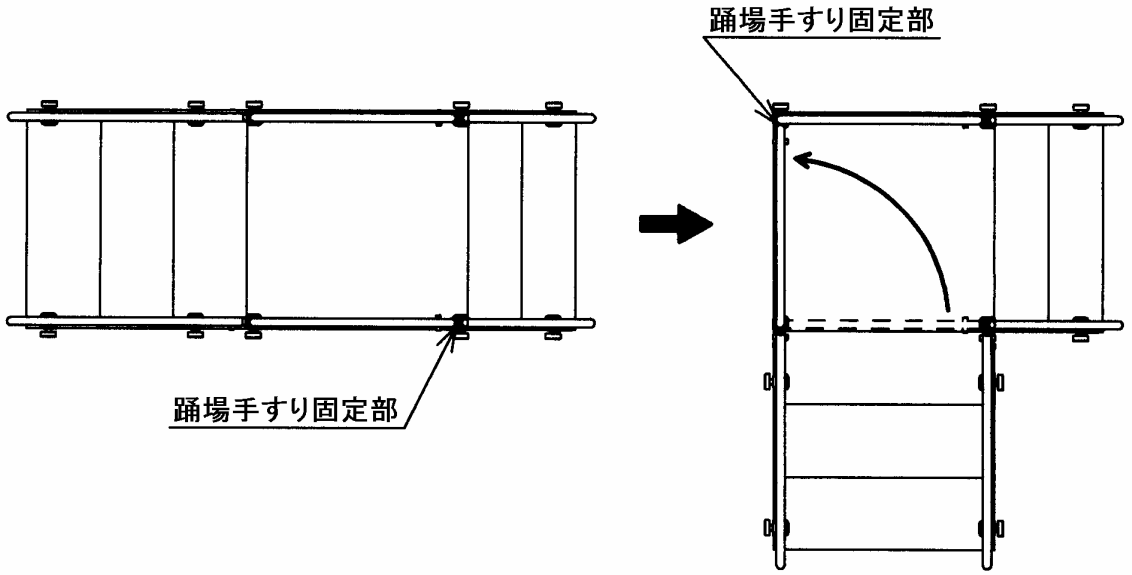
警告　手すりの調節・固定は、確実に

踊場手すりの操作

踊場手すりは、ストレート型・コーナー型・階段増設・バスステップ使用時など使用状態に合わせて、位置を変えたり取り外したりします。

手すりの回転

1. 踊場手すり固定ノブをゆるめて支柱から外します。
2. 手すりを90°回転します。
3. ノブをしっかりしめて、手すりを固定します。



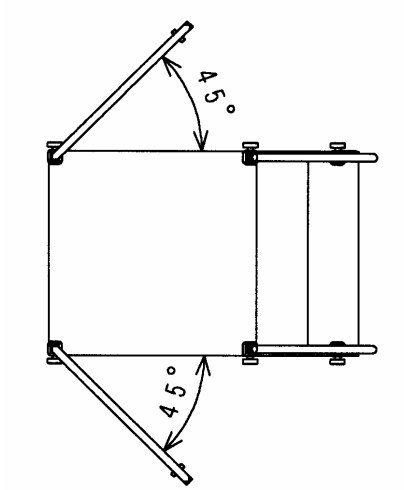
警告　手すりの固定は、確実に

注意　支柱の目盛りを同じ高さにする

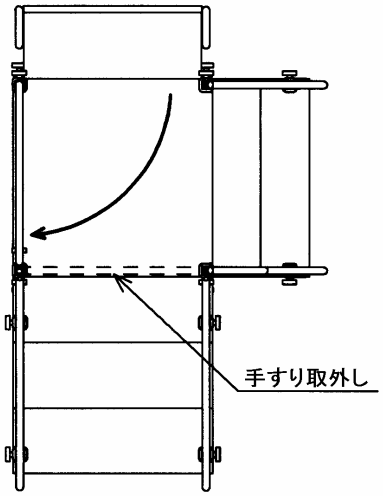
手すりの取り外し

踊場に階段を 2 つ以上使用するときや、階段とバスステップを使用するときは、不要な手すりを取り外します。

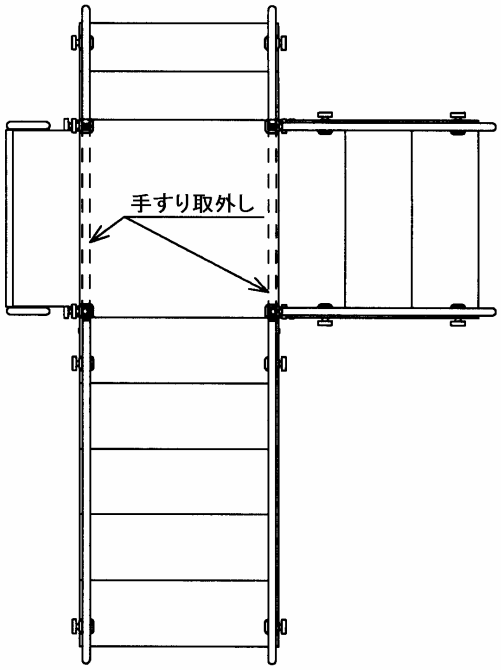
図のように手すりを外側に 45° 回転させた位置で、上に引っ張ると手すりが抜けます。取り付けるときは、同じ位置から差し込みます。



組み合わせ例 1



組み合わせ例 2



ご注意

手すりを外したときは、手すりの回転軸の支柱先端についている白いリングを紛失しないように保管してください。

※お手入れの仕方

- 踏板は木製のため、直射日光・水濡れ等は変色・しみ・ひび割れ等の原因となります。直射日光はなるべく避け、濡れ雑巾は使用しないでください。汚れのひどい場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた雑巾を固く絞ってから拭いて、さらに乾いた布で仕上げてください。
- 手すりや本体部は乾拭き、水拭きまたは中性洗剤を使用してください。アルコール・シンナー等は使用しないでください。

※機器の保守・点検について

- 本製品をご使用する際は、機器の管理者の方が下記の点検項目に基づき、必ず始業点検を実施してください。
- 長期間使用しなかった製品を使用再開する場合は、機器が正常に動作するか十分な点検を行ってください。
- 点検時に異常が発見された場合は、製品の使用を中止して最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

（なお清掃等の簡単な保守は機器の管理者等によって実施するようお願いいたします）

始業点検項目

区分	点検内容	点検方法
外観	周囲の障害物の有無	目視
	本体の安定性	水平な面に置かれていること、がたつきや不安定がないことを確認
	手すり・踏板の汚れ	目視 汚れがないことを確認
	各部の損傷	目視
機能	手すりの高さ調節	各支柱が同じ高さで固定されていることを確認
	手すりの固定	高さ調節ノブ･固定ノブが確実にしまっていること、手すりに体重をかけても安全であることを確認
	連結の状態	連結ノブが確実にしまっていること、確実に連結されていることを確認

※保証とアフターサービス

保証書と保証期間

- 保証書(別添)はよく読んで大切に保管してください。保証書がないと保証期間中でも代金を請求させていただく場合があります。
- 保証期間は、正常な使用状態で故障した場合、本体フレームは 5 年間、それ以外は 1 年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼される場合

- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

  機種名　：　*SP-220*

  お買い上げ年月：　　年　　月

  故障状況(できるだけ詳細に)

  住所，氏名，電話番号

- メーカーより指示のあるとき以外は、決してあけたり分解しないでください。

損耗品

（使用により、磨耗･劣化･変質等が生じ、本来の機能が発揮できなくなるもの）

- 正常な使用において、交換の目安が**約 2 年**のもの。

  ゴムマット(SP-240)

- 正常な使用において、交換の目安が**約 3 年**のもの。

  キャスター

点検の時期が来ましたら弊社営業所までご用命ください。点検して必要により有償交換いたします。

耐用期間

10 年：保守点検などの当社推奨環境で使用された場合

保守部品の保有期間

保守用性能部品の保有期間は、販売中止後 10 年です。ただし、性能部品が製造中止などにより入手不可能になった場合は、保有期間が短くなる場合もあります。

※仕 様

● ＳＰ－２２０

外形寸法(L×W×H)		1425×975×1200～1500 ㎜
質　量		約 110 kg
階段	踏面寸法	900×220 ㎜
	蹴上げ	200 ㎜
	鼻の出	0～15 ㎜(組立時に設定)
踊場	踏面寸法	900×900 ㎜
	高　さ	600 ㎜(床面より)
手すり直径		34 ㎜
手すり高さ(踏面より)		600～900 ㎜(無段階調節)
キャスター		φ100、３個
アジャスター		４個
付属品		組立用工具

● ＳＰ－２４０（オプション）

外形寸法(L×W×H)		330×910×1585～1625 ㎜
質　量		約 30 kg
ステップ	踏面寸法	800×300 ㎜（ゴム貼り）
	蹴上げ	360～400 ㎜（アジャスターにより調節）
手すり直径		34 ㎜
アジャスター		４個
付属品		組立用工具

● ＳＰ－１００(SP-220 と SP-210 のセット)

外形寸法(L×W×H)		3000×975×1200～1500 ㎜（ｽﾄﾚｰﾄ時）
質　量		約 205 kg
階段①	踏面寸法	900×300 ㎜
	蹴上げ	100 ㎜
階段②	踏面寸法	900×220 ㎜
	蹴上げ	200 ㎜
	鼻の出	０～15 ㎜（組立時に設定）
踊場	踏面寸法	900×900 ㎜
	高　さ	600 ㎜(床面より)
手すり直径		34 ㎜
手すり高さ(踏面より)		600～900 ㎜（無段階調節）
キャスター		φ100、６個（階段３，踊場３）
アジャスター		８個（階段４，踊場４）
付属品		組立用工具

● ＳＰ－１５０(SP-220 と SP-215 のセット)

外形寸法(L×W×H)		2400×975×1200～1500 ㎜（ｽﾄﾚｰﾄ時）
質　量		約 180 kg
階段①	踏面寸法	900×300 ㎜
	蹴上げ	150 ㎜
階段②	踏面寸法	900×220 ㎜
	蹴上げ	200 ㎜
	鼻の出	０～15 ㎜（組立時に設定）
踊場	踏面寸法	900×900 ㎜
	高　さ	600 ㎜(床面より)
手すり直径		34 ㎜
手すり高さ(踏面より)		600～900 ㎜（無段階調節）
キャスター		φ100、６個（階段３，踊場３）
アジャスター		８個（階段４，踊場４）
付属品		組立用工具

注．都合により予告なく仕様の変更を行う場合があります。